

(法第 28 条第 1 項関係様式)

## 平成 25 年度事業計画

(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 みやざき教育支援協議会

### 事業活動方針

私たちのキャッチフレーズは「つなぐ教育」です。

「つなぐ教育」とは、世代や職種、性別を越えて、各個人の才能を活かすなかで人のつながりを意識しながら、教育をサポートしていこうとするものです。特に ICT 機器を生活のなかに取り入れながら、地域貢献、社会貢献に取り組み、新しい文化基盤となる「つなぐ教育」を目指しています。

事業活動において、教育 ICT 研修会をさらに充実させ、またキャリア教育としての「リアル熟議」を継続していきます。今年度は宮崎公立大学の辻利則教授の「学校教育現場からはじめる地域防災活性化プロジェクト」事業と連携し、高大連携や情報スキルの向上を図りながら事業活動を展開します。

調査研究事業では、新課程としての教科「情報」の実践事例を研究し、さまざまな分野との交流を図ります。今年度も引き続き各種の研究大会や研修会に会員を派遣し、情報交換に努めます。また、各種研究団体に加入し、つながりを深めるなかで理事要請があれば積極的に受け入れます。

ICT 支援員の育成や派遣事業は本法人の大きな柱です。講習会のカリキュラムを作成し、講師依頼などを他の組織と連携しながら、具体的な対策を図っていきます。

組織を存続させていくために収益事業は必須です。助成金や補助金の申請も行っていますが、恒常的な収益事業が不可欠です。人材と情報スキルを活かしながら新たな収益事業を展開していきます。

さらに組織としての活動には、会員相互の協力体勢やスタッフの役割分担が何より大事です。そのために協議を重ね、豊かなアイデアや企画が出し合えるような組織を目指していきます。

### 1. 事業内容

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

##### ① 教育の情報化を図る調査研究活動

###### ア 教育 ICT 研修会

- ◆ 第 1 回 5 月 15 日 (水)

「ICT を活用した学習支援とその発展性」小坂 征史氏 (赤江まつばら支援学校)

- ◆ 第 2 回 7 月 10 日 (水)

「iPad 活用による体育の授業」森 億氏 (宮崎大宮高等学校)

- ◆ 第 3 回 9 月 11 日 (水)

「カード式要援護者支援ぴ〜すけ」辻 利則氏 (宮崎公立大学)

- ◆ 第 4 回 11 月 13 日 (水)

「教育現場におけるシンククライアントの有効性」小島 敏也氏 (株ケーシーインターナショナル)

- ◆ 第5回 1月15日(水)

「教育現場へのICTの導入と利活用支援」田中 康平氏(榊学映システム)

- ◆ 第6回 3月12日(水)

「超高速検索ソフトXDIRの開発」武石 秀男氏(MESC会員)

#### イ 教育ICT研究大会派遣

- 大会名 全国高等学校情報教育研究大会(京都大会)
- 実施時期 8月
- 対象者 教科情報担当者、その他関心のある者
- 実施内容 情報科授業のあり方など

### ② 教育現場の情報化を支援する活動

#### ア ICT支援員講習会

- 実施時期 平成25年8月～平成26年3月
- 対象者 教育の情報化に関心のある者
- 実施内容 校務情報化、ICT活用授業、機器操作、Webサイト管理

#### イ ICT研修企画

- 実施時期 随時
- 対象者 宮崎県高等学校教育研究会各部会
- 実施内容 機器操作説明、ICT授業研修など

### ③ 文化交流事業活動

#### ア 広報活動

- 実施時期 年2回程度
- 実施内容 情報誌の発行
- 配布対象 県内高校、大学、企業、教育委員会など

#### イ リアル熟議 in みやざき(共同研究)

テーマ: 高校生による聞き書き地域防災(「ぴ～すけハイスクール」事業)

対象: 高校生、大学生、教職員、地域住民など

- 7月20日(土) 13:00～16:30 宮崎公立大学地域交流センター
- 12月21日(土) 13:00～17:00

#### ウ 収益事業

各団体Webサイト管理